



**日本共産党**

北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.372 2015.12.2

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

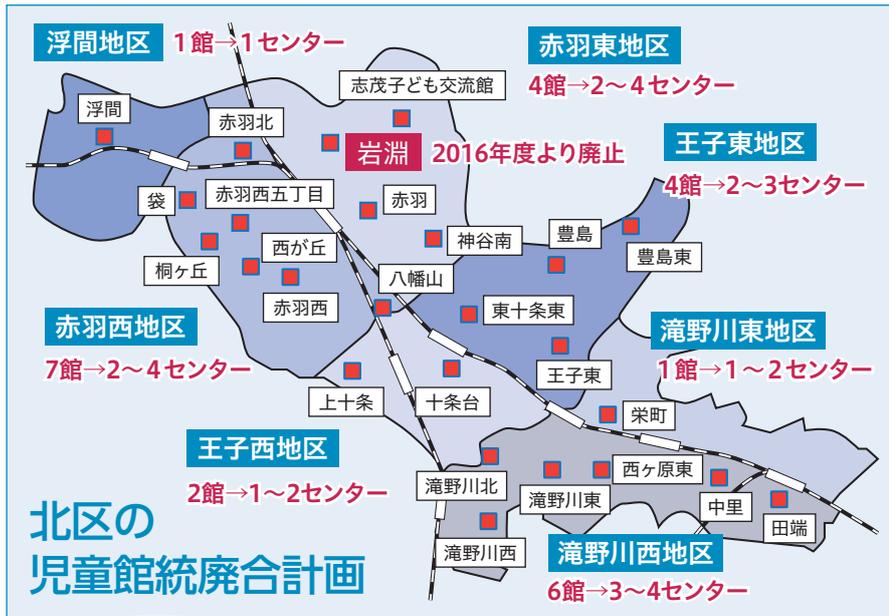
ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 子どもの遊び場を奪わないで

### 岩淵児童館を廃止 今後25館を15~17の子どもセンターに再編

北区議会第4回定例会で、岩淵児童館を来年度より廃止する条例改正がおこなわれました。日本共産党は「子どもの遊び場を奪うもの」として反対しました。

区は2013年3月に策定した「今後の児童館のあり方に関する基本方針」をうけ、14年8月に「子どもセンター及びティーンズセンター配置方針」を決定。この中で、小学生は今後、放課後子どもプランで「居場所が確保」されることから、現在ある25の児童館を、乳幼児向けの子どものセンターと中高生向けのティーンズセンターを併設した子どもセンターに統合・再編し、全



体の数を15~17センターに削減してゆくことを決めました。具体的には区内7つの地区ごとに削減の目標数値を定めます(図参照)。

岩淵児童館の廃止はこの計画の第1号です。(のの山けん)

ですが、利用者からは「子どもは放課後プランより児童館の方が好き。急に別の児童館へ行けと言われても困る。なくさないでほしい」との声が寄せられています。(のの山けん)

### マイナンバーで個人情報は大丈夫? 戦争法廃止2000万署名の成功を!

12月19日(土)午後2時・赤羽会館小ホール

# 都区政報告 のつどい



区議会議員

のの山けん

主催/日本共産党志茂・赤羽後援会

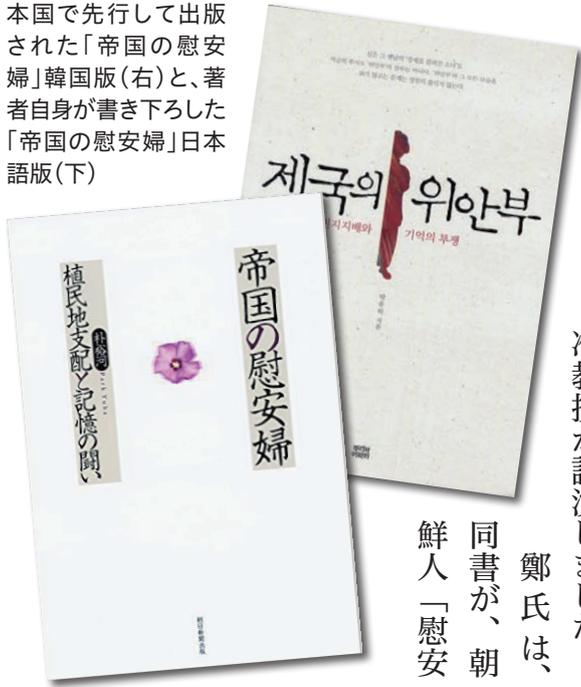
〒115-0044 北区赤羽南1-17-6 ☎3903-5599



都議会議員

そねはじめ

本国で先行して出版された「帝国の慰安婦」韓国版(右)と、著者自身が書き下ろした「帝国の慰安婦」日本語版(下)



どう読む? パクユハ 朴裕河著

# 『帝国の慰安婦』

元慰安婦の女性の名誉を毀損したとして、韓国の検察に在宅起訴された朴裕河(パク・ユハ)世宗大教授。11月28日、立教大学内で、問題となった同氏の著書『帝国の慰安婦』をどう読むかについて学習会(主催は「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター)が開かれ、朝鮮近現代史・在日朝鮮人史が専門の鄭栄桓(チョン・ヨンファン)明治学院大准教授が講演しました。

鄭氏は、同書が、朝鮮人「慰安

チョンヨンファン

## 歪められた植民地支配責任—鄭栄桓明治学院大准教授が講演

婦」は客観的・主観的に日本人「慰安婦」と同じ「帝国の慰安婦」であり、日本軍と「同志的な関係」にあったなどと論じている点について、客観的な論証ぬきの「強引な解釈」と指摘。「強制的に連れて」いったのは業者であり日本軍「慰安婦」問題について日本国家に法的責任は問えないなどとしていることに、植民地支配責任が歪められていると批判しました。

同時に、例外的・特殊的事例を強引に一般化したり、ひと続きの文章に矛盾する叙述を並存させるなど、「読みづらさ」の要因となつている同書の論述の問題点を具体例をあげて指摘しました。評価の分かれる同書ですが、まずは自分自身で確認する必要があると感じました。(のの山けん)

## 岩淵小学校学芸会



11月28日、岩淵小学校の学芸会を鑑賞。お菓子の好きな海賊の物語、野菜たちが自己主張する「俺たちは野菜だ!」、意地悪な殿さまに立ち向かう笛ふき藤平の活躍など各学年の熱演に思わず拍手。(のの山けん)

## 第13回ほっと縁市



11月29日、赤羽公園で開かれた「ほっと縁市」へ。北区との3年間の政策提案協働事業を経て、13回目の今回は子育て支援団体のみなさんによる自力開催に。模擬店、ステージを楽しみました。(のの山けん)